環境行動目標

環境行動目標2020

王子グループ環境憲章の理念に基づいて、2013年度を基準年とした達成年度を2020年度とする「環境行動目標2020」に取り組んでいます（2015年策定）。最終年度の達成に向け、引き続き取り組んでまいります。

環境行動目標2020　制定：2015年4月	2020年度の実績、活動状況など
1 環境負荷ゼロに向け、限りなく挑戦	
1 ゼロエミッション 環境事故ゼロ ・環境事故（環境規制値超過違反）をゼロとする。	環境事故（環境規制値超過）0件（2013年度10件） 法令違反による罰則金、操業停止命令なし
製造物責任事故ゼロ ・製造物責任事故件数をゼロとする。	製造物責任事故　0件（0件を継続中）
廃棄物の有効利用の推進 ・廃棄物の発生量を削減するとともに、有効利用を推進する。 国内：有効利用率を2020年度に99%以上とする。 海外：有効利用率を2020年度に95%以上とする。	国内：廃棄物の有効利用率 98.8%（2013年度　96.6%） 海外：廃棄物の有効利用率 89.4%（2013年度　84.9%）
生態系に配慮した排水・排気の管理 ・環境規制の遵守、環境負荷物質の削減に努めるとともに、生態系に配慮した排水・排気の管理を行う。	2020年度の2013年度対比売上高あたりの排出量増減率※ BOD　COD　SS　SOx 2013年度対比　-1.9%　-8.7%　-11.0%　-20.7%
温室効果ガス（GHG）の削減 ・省エネルギーや燃料転換を推進し、製品製造時のGHG排出原単位を2020年度に2013年度比で10%以上削減する。	2020年度　2013年度対比10%以上の削減目標に対し、5.4%削減（目標達成率54%）
2 森・紙のリサイクル 森のリサイクル ・森林認証の取得率を100%とする。	森林認証取得率 国内：100%（分収林を除く）　（2013年度　100%） 海外：　91%　（2013年度　71%）
紙のリサイクル ・原料としての古紙回収を促進し、さらなる古紙利用の拡大を図る。	日本製紙連合会の目標である古紙利用率65%への貢献に取り組み、古紙利用率は68.5%（2013年度　62.7%）
2 責任ある原材料調達	
木材原料・パルプ ・第三者機関の監査を通じて、法令遵守や環境・社会へ配慮した調達をする。	調達したチップ、パルプのすべてのトレーサビリティレポートの第三者機関の監査を受け指摘事項なし
原材料（薬品・資材） ・安全性に関する法令を遵守するとともに、業界の自主基準にも適切に対応する。	原材料の安全性に関する法令違反ゼロ（0件を継続中）
3 持続可能な森林経営	
森林認証制度を利用した持続可能な森林経営の推進 ・生物多様性保全等の森林の多面的機能を保全する。	生物多様性保全として絶滅危惧種等の保護育成、間伐等の森林保全を継続実施
木材事業の積極的推進 ・国内の林業復活と森林の再生に貢献する。	国内の山元の林業から木材利用者までの連携を推進し、グループ内外に製材、合板、製紙、バイオマス燃料等の原材料提供を実施
環境配慮型製品の拡充 ・森林認証製品の拡充を図る。	森林認証製品販売量　3,008千t （2013年度　228千t）

※ BOD：生物化学的酸素要求量、COD：化学的酸素要求量、SS：懸濁物質、SOx：硫黄酸化物
環境関連の実績データについては、生産に関わる連結会社113社（285事業所）を対象としています。また、集計期間は、国内・海外ともに原則、決算の年度としています。